

報道関係各位

AutoForm^{plus} R6 へ完全統合されたヘミング工程の効率的な工程計画

プレス成形業界向けのソフトウェア・ソリューションの世界有数のサプライヤである AutoForm Engineering GmbH (本社：スイス) は、AutoForm^{plus}R6 バージョンに完全統合され、機能強化された AutoForm-HemPlanner^{plus} を発表しました。この統合によって、AutoForm^{plus} R6 の効率的なワークフローおよび新しくパワフルなグラフィカル・ユーザー・インターフェースの利点をすべて活用できるようになりました。

ヘミング工程はサーフェスの外観や構成部品のサーフェス精度に影響してくるため、その精度は非常に重要です。ヘミング工程中に材料が変形すると、寸法の誤差、またはフランジのわれやしわ、角部分の材料のオーバーラップ、材料の巻き込みなど、ヘミングの不具合の原因となる場合があります。これらの不具合を解消するため、ヘミング工程の効率的な工程計画を可能にする AutoForm-HemPlanner^{plus} を、当社よりご提案します。

AutoForm^{plus}R6 に完全統合された AutoForm-HemPlanner^{plus} では、ヘミング工程を簡単に定義および最適化することが可能となりました。このソフトウェアは、AutoForm-Solver^{plus} と組み合わせることで、品質およびコスト要件に見合うヘミング工程の効率的な工程計画、早期段階のフィジビリティおよび最終検証の効果的な実施、一般的なヘミングの不具合の迅速な特定、ヘミング後のアセンブリモデルに対するスプリングバックの予測、そして社内の部署間および社外の OEM およびサプライヤ間のデータ交換などの利点を、すぐに有効活用できます。またこのソフトウェアでは、内側および外側部品の見込み補正や、ヘミング器具の諸調整も行うことができます。

AutoForm-HemPlanner^{plus} は、ロール、従来のダイ、およびテーブル・トップのヘミングをサポートします。このソフトウェアは製品開発工程の段階に応じて、クイック・ヘミングとアドバンス・ヘミングを提供します。クイック・ヘミングは、絞りおよび成形工程のダイ・レイアウトがまだ確立されていない、製品開発や製造計画の初期段階にて使用します。アドバンス・ヘミングは、成形工程の詳細がすでに定義されている設計工程で使用します。

当社の Corporate Marketing Director、Dr. Markus Thomma のコメントです。「AutoForm-HemPlanner^{plus} を当社の強力なソルバーのアルゴリズムと組み合わせることで、ヘミング工程を効率的かつ確実に計画できます。AutoForm^{plus} R6 に完全統合されたヘミング・ソリューションから、ユーザーは多くの便益を受けることでしょう。新たなレベルのスピードは、このソフトウェアでも特に優れた特徴です。選択したヘミング工程、および形状にもよりますが、フードはたったの 2~6 時間でシミュレーションが実行できるため、特にこの分野に従事するユーザーの皆様へ、大きく貢献できると確信しています。」

ヘミング

ヘミングは自動車業界において、2 枚の薄板金属パネルを 1 枚につなげる成形工程です。この工程では、アウト・パネルのフランジをインナ・パネルにかぶさって曲げます。自動車のサイド・ドアやフード、トランクのリードやテールゲートなど、外側部品の組立てによく利用されています。ヘミングはサーフェスの外観に影響を及ぼします。つまりサーフェス精度に影響が出るため、その精度は非常に重要です。詳細情報につきましては、以下をご覧ください：

<http://www.autoform.com/jp/glossary/hemming/>

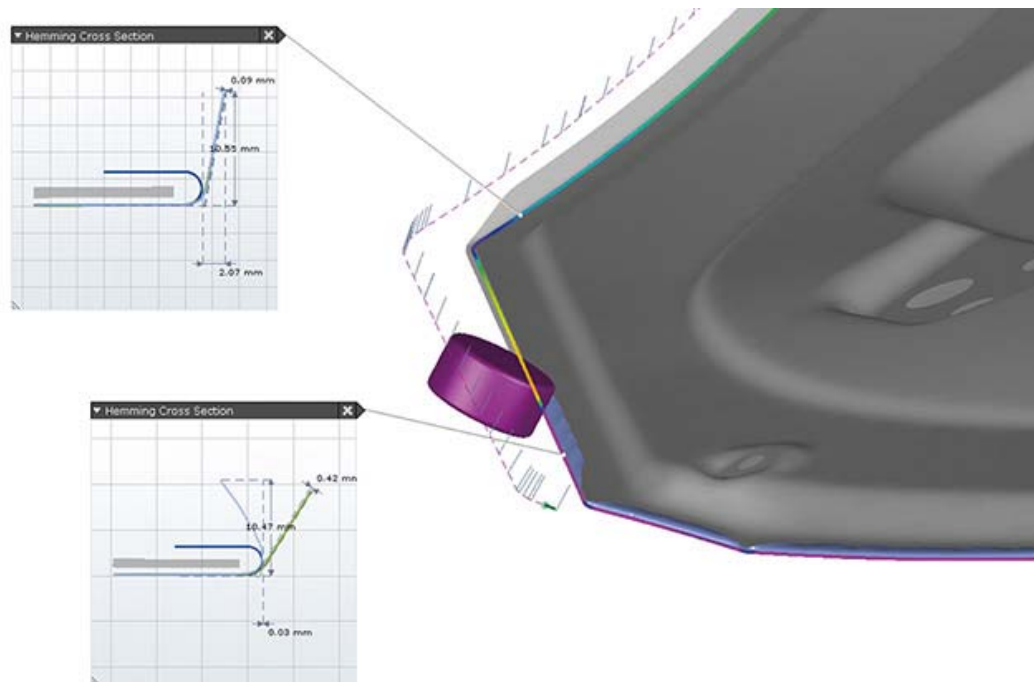
AutoForm Engineering GmbH について

AutoForm は、金型設計およびプレス成形業界のプロセス・チェーン全体にわたるソリューションを提供しています。業界に精通した社員 250 名を擁し、製品の製造、工具・原料費計算、ダイフェース設計、バーチャル・プロセス最適化に特化したソフトウェアのリーディング・カンパニーとして高く評価されています。ユーザー数は 2500 を超え、大手自動車メーカー20 社をはじめ、世界 40 カ国、500 社以上の企業で利用されています。 スイスのチューリッヒを本拠として、その拠点網はドイツ、オランダ、フランス、スペイン、イタリア、アメリカ、メキシコ、ブラジル、インド、中国、日本、韓国に広がっています。 この他 15 カ国以上に代理店を設けています。詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.autoform.com



ロール・ヘミング工程のコンセプト



ヘミングの不具合や材料の巻き込みの評価

このリリースに関するお問い合わせ、データのリクエスト先は： オートフォームジャパン株式会社
ビジネス・ディベロップメント 藤川 敏弘 電話： 03-6459-0881 Eメール： info@autoform.jp
高解像度の画像データが必要な方はお問い合わせください。